

令和元年度 第1回 西都市総合教育会議 議事録

1. 日 時 令和元年6月27日(木) 午前9時

2. 場 所 教育長室

3. 出席者

(構成員) 西都市長	押川 修一郎
教育委員会	
教育長	川井田 和人
委員(教育長職務代理者)	高橋 博昭
委員	杉尾 優子
委員	連尺野 智子

(構成員以外の出席者)

教育政策課長	江川 知成
同課長補佐	浜砂 政英
同課長補佐	宮崎 誠
同教育総務係長	小川 秀一
総合政策課長	吹井 伸二
同課長補佐	押川 真範
同さいと力創造推進係主事	丸目 朋美

4. 協議・報告事項

(1) 中学校の再編について

① 西都市学校再編調査検討委員会の開催について

② アンケート調査の実施について

(2) その他

5. 発言内容

以下のとおり

発 言 者	内 容
<p>市長</p> <p>教育政策課課長補佐</p>	<p>それでは「(1) 中学校の再編について」のうち「①西都市学校再編調査検討委員会の開催について」を事務局より説明をお願いします。</p> <p>まず、資料1をご覧ください。</p> <p>今回の西都人会議の提言の「中学校を1校に統合する」に対しまして、事前に個別に協議をさせていておりますとおり、資料の1枚目にあります「西都市学校再編調査検討委員会設置要綱」に基づき、地域づくり協議会会長、小中学校長、同PTA会長及び職員からなる、再編調査検討委員会を開催することとしております。</p> <p>具体的には、要綱の第6条に規定する専門部会として西都市中学校適正規模等研究部会を置くこととし、資料の2枚目にあります要領を定め、西都人会議からの提言に対し、生徒の良好な教育環境の確保を図るため、中学校の適正規模について調査研究を行っていただこうと考えております。</p> <p>次に、再編調査検討委員会委員につきまして、名簿(案)をご覧ください。</p> <p>正式には、この後の定例教育委員会において委嘱等についての議案を審議していただき決定することになりますが、委員数は33名となり、過去2回開催されました再編調査検討委員会と同規模となっています。</p> <p>なお、名簿に色がついている14の方を、研究部会委員として教育長が指名する予定となっております。</p> <p>次に、再編調査検討委員会の協議計画について、資料2の計画(案)をご覧ください。</p> <p>まず、第1回目の再編調査検討委員会を来月11日に開催することとしております。協議事項等につきまして、資料は現在作成中ではありますが、過去の検討経過や西都人会議からの提言についてあらためて説明し、適正規模等研究部会を立ち上げることについて了解をいただくこととしております。</p> <p>また、本市のアンケート調査(案)を作成し、内容を検討していただこうと考えております。</p> <p>次に適正規模等研究部会での研究調査を8月から11月にかけて4回程度行い、年内には結果を取りまとめたいと考えております。</p> <p>協議事項等につきましては、アンケート調査や先進地事例の調査を行い、意見交換等を行う予定としております。</p> <p>その後、来年1月には、研究部会の研究結果を再編調査検討委員会に報告し、その報告を基に、年度内に再編調査検討委員会から教育委員会へ対し報告を行っていただこうと計画しております。</p> <p>なお、12月の第5回研究部会及び2月の第3回調査検討委員会は予備日程であります。</p> <p>日程的にかなり厳しい内容となっておりますが、委員が宛職となっております、来年</p>

<p>市長</p>	<p>度には多くの委員に異動が生じると思われまので、できる限り本年度内に一定の検討結果を得たいと考えております。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>ただいまの説明にありましたとおり、西都人会議から提言をいただいた中学校の再編については、「学校再編調査検討委員会」において、委員会の専門部会として新たに「中学校適正規模等研究部会」を組織し検討を進めていくとの説明がありました。検討委員会には幅広く多くの皆さんに入ってください、専門部会にはその中から地域づくり協議会・学校の代表の方々、PTAの方々に入ってくださいという説明でした。あわせて、協議計画についても説明がありましたが、ご意見がありましたらお願いします。</p>
<p>連尺野委員</p>	<p>アンケート調査をされる計画ですが、対象はどのような方々でしょうか？</p>
<p>教育政策課長</p>	<p>このあと「②アンケート調査の実施について」でもご説明いたしますが、対象については全小・中学校の保護者、未就学児童の保護者、無作為抽出による地域の方々を対象にしたいと考えております。</p>
<p>連尺野委員</p>	<p>未就学児や小中学校の保護者はもちろんですが、地域の方々、子育てが終わった世代の方々も含めてこれまでの素晴らしい子育て論を持っていらっしゃると思いますが、そのような方々にも理解を示していただかないといけないと感じますがいかがでしょうか。</p>
<p>教育政策課長</p>	<p>学校というのは地域にとって核となる施設というのは皆様方もご承知のとおりだと思います。当然今回の適正規模を協議する際にも地域の方々に入っていたいて、地域の意見も取り入れながら協議する形にしたいと考えております。</p>
<p>市長</p>	<p>これから会議を進める中で様々な意見が出てくると思います。例えば人数が少なくクラブ活動が出来ない学校があるなどの声も出てきています。総合的に様々な意見が出る形を取りながら最終的な方向が出てくればと思います。教育委員会と一緒にあって積極的に取り組んでいきたいと考えております。</p>
<p>高橋委員</p>	<p>研究部会の委員の案ですが、説明があったように各地域の方や学校長、PTA会長が入っておりますが、都府郡だけ学校の先生が入っていないのは選定の方法はどうなっているのでしょうか。</p>
<p>教育政策課長</p>	<p>専門部会については15名以内で組織するという案となっておりますが、可能な限り地域ごとの偏りが無いよう検討したところです。</p>

市長	そのほか意見が無ければ、計画に沿って進めていきたいと思いますがよろしいでしょうか。
各委員	はい。
市長	では次に「②アンケート調査の実施について」事務局からお願いします。
教育政策課長補佐	<p>ご説明いたします。</p> <p>先ほどの協議計画(案)でもありましたとおり、中学校の適正規模に関するアンケート調査を実施することで計画しております。</p> <p>本市のアンケート(案)はまだ作成中でありますので、今回は資料3として、串間市が行ったアンケートの内容及びその結果に関する資料を配付させていただいています。アンケートの作成に関しましては、串間市では記述部分が多い印象がありますが、本市においては、できる限り簡潔に選択肢による回答にしたいと考えております。また質問内容を検討し、より詳細な分析ができるようにしたいとも考えております。</p> <p>なお、先ほどのご意見にもありましたが、アンケートの対象者につきましては、串間市と同じように、小中学校及び未就学児の全保護者並びに無作為抽出した地域住民に実施したいと考えております。</p> <p>アンケート調査につきまして、質問項目や実施方法について、御意見がありましたらお聞かせいただきたいと考えております。よろしく申し上げます。</p>
市長	ありがとうございました。ただいま説明がありましたが、内容については串間市のアンケート調査を参考にしているところですので。アンケート調査の実施について、意見交換を行いたいと思います。どなたからでもどうぞ。
高橋委員	<p>串間市のアンケート調査はいつ頃に取りられたものでしょうか？それによって参考にする内容が変わってくると思います。</p> <p>平成23年度に西都市でもアンケート調査をしていますが、その時は突然だったので保護者の皆さんは不安になられたと思います。そのあたりはどうなのかなと思います。</p>
教育政策課長補佐	串間市のアンケート調査は平成25年に実施されています。
杉尾委員	<p>前回、西都市でアンケート調査が実施された時はざわついたのを覚えています。地域の方の回収率が高くないといけないと思いますが、未就学児や小中学生の保護者に対しては、保育所や小中学校を通じてアンケートを取る予定なのか、全家庭一斉に郵送で実施するのかどちらなのでしょう。</p>

教育政策課長	その点については今後検討委員会等も開催しますので、アンケートの出し方、回収の仕方についても十分検討を重ねたいと思います。委員がおっしゃるように小・中学生の保護者には学校を通じてというのも方法の一つだと思いますが検討したいと考えております。
市長	部会なり検討委員会の方でもアンケートの内容や方法についてしっかり検討させていただきたいと思います。
高橋委員	ちなみに串間市のアンケート調査の回収率はどのくらいだったのでしょうか？
教育政策課長	串間市の場合は56%です。
教育長	問題になってくるのは無作為抽出分をどれだけ回収できるかだと感じています。地域の方にも知ってもらわないといけないと考えているので、回収率を高めるためにはどのような形がよいか検討したいと考えています。
杉尾委員	地域の方々に知っていただくために、市の広報紙に掲載することは出来ないのでしょうか？現状や今後アンケート調査をする旨の周知を広報紙に掲載したら広く周知出来ると思いますが。
教育政策課長	もちろんアンケート調査の中にも現状の情報を入れる予定ですが、広報紙等での周知も必要だと感じています。
教育長	現状の情報を与えてアンケートに答えてもらう形にしないといけないと考えています。感覚や過去の経験でアンケートに答えてもらうと現状に沿ったものにならないので。
杉尾委員	噂話が広がるのが一番怖いと思うので、情報はしっかり周知出来る形にして欲しいです。各学校に生徒が今現在何名いる、部活動が成り立たない状況がある学校もあるという状況を地域の人にもっと知ってもらおうよう広く周知出来る形で。学力向上や部活動の充実のためにも統合という検討の声が出ているということなので。
教育政策課長補佐	今回は、西都人会議での「市内中学校を1校に統合してはどうか」という提言に対して、では西都市ではどのくらいの学校が適正規模なのかということを協議するというものであり、統合ありきということではなく適正規模をとということで丁寧に調整していきたいと考えています。

教育長	<p>関係協議団体、例えば地域づくり協議会総会やP T A連絡協議会の総会では教育政策課が出席して現状の説明をしているところでもあります。生徒数の少ない学校のメリット・デメリット、生徒数が多い学校のメリット・デメリットを資料を配付して周知しているところです。各所に情報を周知して、それから判断していただくということで考えております。</p>
市長	<p>今回添付している資料の串間市のアンケート調査はあくまで参考ということですので。今後の会議の中で具体的に皆様方のご意見をいただくということで、アンケートについても今後内容や方法をしっかり検討していくということで、ほかに意見はありませんでしょうか。無ければこの方向性で進めてさせていただき、本日はいったん協議を終わらせていただいてよろしいでしょうか。</p>
各委員	<p>はい。</p>
市長	<p>では次に「(2) その他」となっておりますが、事務局から何かありますでしょうか。</p>
総合政策課長補佐	<p>総合教育会議の今後の開催予定ですが、今回協議していただいた中で、アンケート調査がまとまる 10 月頃に 1 回、専門部会から検討委員会に報告があがるのが年度末という事が予定されているので 2 月に 1 回、今年度はこの 10 月と 2 月の合計 2 回開催する予定で検討しております。</p>
市長	<p>この件についてご意見はありませんか？ ないようでしたら、以上をもちまして協議を終了させていただきます。皆さまありがとうございました。</p>